

# 脈状地盤改良による液状化対策

[脈状地盤改良工法]

鉄道地震工学研究センター

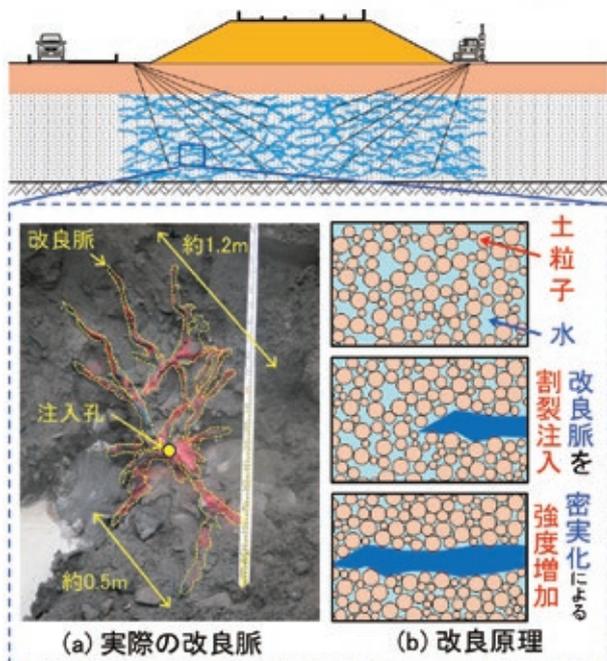
## 厳しい施工条件下でも経済的な液状化対策が可能です

地盤内に脈状の改良体を割裂注入させて周辺地盤の密実化させることで、液状化抵抗の増大を期待した低改良率で効率的な液状化対策工法を開発しました。

### 【特徴】

- 低改良率のため、コストの削減、施工期間の短縮が可能です。
- 低圧力での注入が可能で、地盤隆起を抑制できます。
- 小型の施工機械を用いることで、狭隘箇所での施工も可能です。
- 斜め打設による施工も可能なため、既設構造物直下への施工も可能です。
- 改良体を脈状に配置するため、地下水阻害の影響を低減できます。

(本工法開発の一部は国土交通省の交通運輸技術開発推進制度により実施しました。)

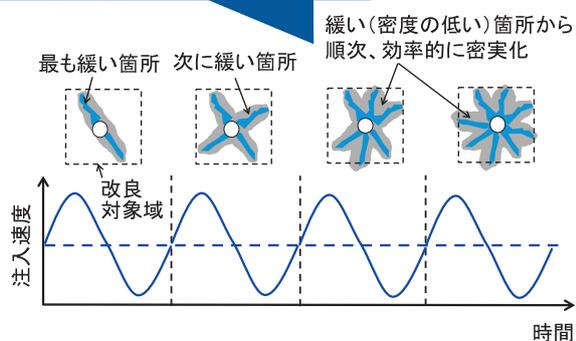


脈状地盤改良工法の概念図



施工状況

改良脈の多方向への割裂注入、到達距離の拡大抑制が可能



動的注入による改良体の脈状注入

各種の地盤定数が向上が期待



改良による地盤調査結果の品質向上

構造物・防災

軌道

電気

車両

運輸

教育・訓練